



平成26年 1 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年12月 2 日

東

上 場 会 社 名 株式会社イーブックイニシアティブジャパン 上場取引所
コ ー ド 番 号 3658 URL <http://corp.ebookjapan.jp>
代 表 者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 小出 齊
問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理部長 （氏名） 磯江 英子 （TEL）03（3518）9544
四半期報告書提出予定日 平成25年12月 5 日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年 1 月期第 3 四半期の業績（平成25年 2 月 1 日～平成25年10月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
26年 1 月期第 3 四半期	2,930	38.4	353	8.6	328	0.8	195	6.3
25年 1 月期第 3 四半期	2,118	39.8	326	26.2	326	33.5	183	△24.6

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26年 1 月期第 3 四半期	46	89	43	04
25年 1 月期第 3 四半期	45	70	42	42

（注）当社は平成24年11月 1 日付で、普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。このため、前期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	％	百万円	％	％	
26年 1 月期第 3 四半期	2,597		1,617		62.1	
25年 1 月期	1,963		1,077		54.8	

（参考）自己資本 26年 1 月期第 3 四半期 1,613百万円 25年 1 月期 1,075百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年 1 月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年 1 月期	—	0.00	—		
26年 1 月期(予想)				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 1 月期の業績予想（平成25年 2 月 1 日～平成26年 1 月31日）

（％表示は、対前期増減率）

(元表示は、対前期増減率)									
	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,013	31.8	471	5.8	471	5.6	285	13.9	69.35

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期会計期間より減価償却の方法を変更しており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年1月期3Q	4,537,200株	25年1月期	4,317,200株
26年1月期3Q	200,000株	25年1月期	200,000株
26年1月期3Q	4,164,328株	25年1月期3Q	4,018,845株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は平成24年11月1日付で、普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。このため、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は経済政策や金融政策への期待感から円安、株高が進行し、景況は緩やかに回復しつつあります。

そのような環境下、株式会社MM総研では、2013年度通期のスマートフォン出荷台数は前年比0.6%増の2,990万台と予測しています。また、2013年度上期国内のタブレット端末の出荷状況は、342万台であり前年同期比では77.2%増であったと発表しました。

一方、電子書籍市場においては、国内外の企業の参入により競争が一段と激化しております。このような事業環境のもと、当社では引き続き、品揃えの拡充、サービスの改良、そして、使い易さを推し進めた結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高2,930,393千円（前年同期比38.4%増）、営業利益353,962千円（前年同期比8.6%増）、経常利益328,944千円（前年同期比0.8%増）となり、四半期純利益は195,256千円（前年同期比6.3%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①電子書籍配信

当第3四半期累計期間は、コミックの強化とともに一般書籍の拡充にも力をいれた結果、平成25年10月末時点の取扱い数は、161,030冊（内訳：男性漫画44,690冊、女性漫画39,300冊、総合図書69,090冊、その他7,950冊）となりました。

当第3四半期累計期間ではネットワーク環境下においてダウンロードせずにそのまま電子書籍を閲覧することができる「ブラウザ”楽読み”サービス」をスタートさせました。新規ユーザーがアプリソフトウェアをインストールせずに気軽に電子書籍を閲覧できる環境を整備しました。新規ユーザーに対する敷居を下げるとともに、既存のユーザーも気軽に本を立ち読みできることが可能となりました。

販売促進施策としては、WindowsPC、Android OSがepubフォーマットに対応し、品揃えの強化を図ることができました。また、値引きやポイント増量サービスなど、各種キャンペーンを実施し、価格に訴求した取り組みも行いました。

以上の結果から、当第3四半期累計期間の売上高は、2,756,490千円（前年同期比37.1%増）となりました。

②電子書籍提供

当社からの提供点数の増強及び各種キャンペーンにより、当第3四半期累計期間の売上高は、126,968千円（前年同期比39.3%増）となりました。

③その他の事業

主としてeBook図書券の販売等により、当第3四半期累計期間の売上高は、46,933千円（前年同期比178.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における総資産は、2,597,735千円（前事業年度末比634,505千円増）となりました。総資産の内訳は、流動資産が2,444,741千円（同548,517千円増）、固定資産が152,994千円（同85,988千円増）であります。流動資産増加の主たる要因は、売上の増加及び東京証券取引所第一部上場に伴う有償一般募集増資等に伴い、現金及び預金が527,673千円、及び売上債権が41,387千円増加

したことによるものです。固定資産増加の主たる要因は、ソフトウェアの取得に伴い無形固定資産が40,056千円増加したこと、によるものです。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債合計は980,225千円(同94,378千円増)となりました。その主たる要因は買掛金が196,106千円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産合計は1,617,510千円(同540,126千円増)となりました。その主たる要因は、四半期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加195,256千円、東京証券取引所第一部上場に伴う有償一般募集増資による資本金及び資本準備金の増加298,881千円によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年1月期の業績予想につきましては、厳しい事業環境の中、平成25年3月14日の決算短信で公表いたしました業績予想を修正しませんが、11月、12月のキャンペーン等の実績を踏まえてより精緻な見通しを検討し、修正の必要がありましたら開示いたします。なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年2月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更が、当第3四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,454,621	1,982,295
売掛金	382,200	423,587
仕掛品	1,245	1,221
貯蔵品	300	230
繰延税金資産	47,311	24,581
その他	10,544	12,825
流動資産合計	1,896,224	2,444,741
固定資産		
有形固定資産	12,777	33,892
無形固定資産	50,062	90,119
投資その他の資産		
繰延税金資産	82	—
その他	4,083	28,982
投資その他の資産合計	4,165	28,982
固定資産合計	67,006	152,994
資産合計	1,963,230	2,597,735
負債の部		
流動負債		
買掛金	518,800	714,906
未払法人税等	167,296	30,814
ポイント引当金	46,159	41,377
賞与引当金	—	15,374
その他	153,219	174,756
流動負債合計	885,474	977,228
固定負債		
資産除去債務	371	2,425
繰延税金負債	—	571
固定負債合計	371	2,997
負債合計	885,846	980,225
純資産の部		
株主資本		
資本金	215,883	387,373
資本剰余金	226,894	398,385
利益剰余金	718,496	913,753
自己株式	△85,602	△85,602
株主資本合計	1,075,672	1,613,910
新株予約権	1,711	3,600
純資産合計	1,077,383	1,617,510
負債純資産合計	1,963,230	2,597,735

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年10月31日)
売上高	2,118,062	2,930,393
売上原価	1,109,932	1,633,140
売上総利益	1,008,130	1,297,252
販売費及び一般管理費	682,126	943,290
営業利益	326,004	353,962
営業外収益		
受取利息	4	54
不要書籍売却益	224	677
その他	45	87
営業外収益合計	274	819
営業外費用		
上場関連費	—	22,876
株式交付費	—	2,961
営業外費用合計	—	25,837
経常利益	326,278	328,944
税引前四半期純利益	326,278	328,944
法人税、住民税及び事業税	92,251	110,304
法人税等調整額	50,351	23,383
法人税等合計	142,603	133,687
四半期純利益	183,675	195,256

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年10月25日を払込期日とする一般募集による新株発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ149,440千円増加しております。この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が387,373千円、資本準備金が287,373千円となっております。

(5) 重要な後発事象

第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）

当社は、平成25年10月4日開催の取締役会決議に基づき、第三者割当による新株式の発行を決議し、平成25年11月20日に払込が完了いたしました。

- | | |
|-----------------|------------------------------------|
| (1) 発行株式の種類および数 | 当社普通株式 69,000株 |
| (2) 割当価格 | 1株につき2,316.91円 |
| (3) 資本組入額 | 1株につき1,158.455円 |
| (4) 払込金額の総額 | 159,866千円 |
| (5) 資本組入額の総額 | 79,933千円 |
| (6) 払込期日 | 平成25年11月20日 |
| (7) 資金使途 | 設備投資資金及び書籍電子化の外注に係る資金に充当する予定であります。 |